



人は人に憧れて育つ 人は人に憧れられて育つ

～ 校内音楽祭に向けた「きょうだい学級」の取組が始まりました! ～

10月19日(木)の校内音楽祭に向けて、練習が次第に熱を帯びてきています。そんな中、10月4日(水)から、「きょうだい学級」による合唱練習が始まりました。「きょうだい学級」とは、例えば「1年4組、2年4組、3年4組」のように学級を表す数字が同じ3つの異学年の学級のことを指し、合同で練習を行ったり、互いに演奏を聴き合ったり助言し合ったりして、互いの演奏を高め合おうという取組です。今年度、綾川中学校の学級数は、1年生が5学級、2・3年生が各6学級のため、「きょうだい学級」の編制が一部変則になりますが、上級生と下級生の交流活動という意味においては、学級数が異なっても同じ教育的な効果が得られると考えています。

この日は、「6組きょうだい」が交流を行う日でしたが、1年生には6組がないため、1年5組が「友情出演?」をしていました。おかげで、3学年の子どもたちが、互いの歌声の成長を体感しながら刺激し合う、とても有意義な「きょうだい学級交流会」になったようです。

下級生は、「さすが先輩!」「先輩のようなしっかりとした声で歌いたい」という憧れをもちながらより一層練習に励む…。上級生は「後輩の前で上手く演奏したい」「〇年生も頑張っている」「負けるわけにはいかない」などという気持ちで、手本を示そうとしたり負けん気をもったりしながら、後輩を前にして意気を感じて歌う…。そんな相乗効果が期待できる取組がこの「きょうだい学級」での合唱練習です。



【1年生の演奏を真剣に聴く2・3年生の「6組きょうだい」】

「きょうだい学級」のような取組は、一般的には「異年齢交流活動」と呼ばれ、こども園や幼稚園、小学校でも広く大切にされている教育活動です。また、社会に出れば必然的にそこには更に幅広い異年齢交流が待っています。中学校では、現在の校内音楽祭に向けた取組だけでなく、体育祭でも音楽祭と同様のねらいをもって行いました。また、部活動では日々異年齢交流があり、先輩と後輩がそれぞれ憧れ、憧れられながら高みを目指して切磋琢磨し、心身を鍛えています。

人は人に憧れて育ち、人は人に憧れられて育つもの。「きょうだい学級」の取組で、全校生徒の絆が一層結ばれ、生徒一人一人が更に大きく成長する行事になることを願っています。

各学年別の演奏順決定!(10月19日(金))

演奏順	1年	曲名	2年	曲名	3年	曲名
1	1-2	名づけられた葉	2-4	fight	3-4	プレゼント
2	1-1	走る川	2-3	虹	3-6	あなたへ ～最立ちに寄せるメッセージ～
3	1-3	空駆ける天馬	2-1	Gifts	3-2	Yell
4	1-4	一羽の鳥	2-6	ヒカリ	3-5	蒼鷺
5	1-5	野生の馬	2-2	足跡	3-1	Replay
6			2-5	時の旅人	3-3	信じる